

2006小浜ポイントレースレーティング

↓この欄の値を使います

改定6/18

艇名	クラス	GPH	レーティング	↓この欄の値を使います		備考
				ポイントレースレーティング	シングルハンドの場合	
DOOTORESSA jr	OPEN7.5	630	0.952	←	0.886	
ATHENA	BEF 3 5 s 7	660	0.909	←	0.845	
TIKI TIKI	YAM 3 1 S	660	0.909	←	0.845	
MONAMI	YAM 3 1 S	660	0.909	←	0.845	
MISTY	FIRST31.7	660	0.909	←	0.845	
G'LANPA	CYB 3 2 5	665	0.902	←	0.839	
青葉	OCEANIS 3 5 1	685	0.876	←	0.815	
カオス	OCE 3 5 0	685	0.876	←	0.815	
プータロー	OCEANIS321	685	0.876	←	0.815	
バーネット	YAM30C	700	0.857	←	0.797	
裕幸	YAM30C	700	0.857	←	0.797	
SUPER WING	FIRST32S5	705	0.851	←	0.791	
悠愛丸	Feel316	710	0.845	←	0.786	
MAIA	FIRST285	720	0.833	←	0.775	
KAYA	YAM30S	720	0.833	←	0.775	
NOKO	YAM26CEX	740	0.811	←	0.754	
パイレーツ	YAM23	755	0.795	0.771	0.717	3%有利
チャンプ	YAM26C	765	0.784	←	0.729	
サンフィッシュ	YAM26C	765	0.784	←	0.729	
花と竜	TAKAlmini22	765	0.784	0.753	0.700	4%有利
きらら	YAM22	780	0.769	0.738	0.687	4%有利
CAVa	Freedom22	830	0.723	0.694	0.645	4%有利
コメット	K21	800	0.750	0.720	0.670	5%有利
トーラス	ソレイユ	800	0.750	←	0.698	

*シングルは7%有利

運営マニュアル

はじめに

受付を行います。人数把握が大事です。

受付用紙・ペンは、運営セット（透明ケース）にはっています

- ① マークブイを膨らまします（2個） * 1個は、スフロールでもかまいません
- ② マークブイにアンカーをセットします
- ③ 運営艇は、一番大きいテンドー（船検を取ってあります）を使用します。
- ④ 運営艇に、フラッグ（MORC旗・P旗・X旗・S旗・第1代表旗だけで可）と運営セット（電波時計・ホーン・筆記用具・紙等が入っている透明のケース、小浜事務所にあります）を積み込みます
- ⑤ 運営艇のアンカーセットも忘れないこと
- ⑥ ブイ・フラッグ・運営セットを積み込み出港します。（燃料チェック）
- ⑦ はじめに、上マークを打ちます。風や障害物を考慮してください。
- ⑧ 次に風下に来てスタートラインをセットします。まずアウトマークを打ちます。
- ⑨ 次に本部艇のアンカーを打ちます。ラインが風と直角になるようにします。
ラインの長さは出場艇数×10mぐらいとしましょう。風が触れる場合は、スタートぎりぎりまで待ちます。
- ⑩ いよいよスタートです。電波時計を使って正確に行います（5分は結構短いです）
- ⑪ リコール（フライング）があったら、音響信号（1声）とともにX旗をあげます。
- ⑫ 風弱く、時間内に1艇もフィニッシュできないと判断した場合は、短縮したいブイの脇に運営艇をアンカリングしラインを作ります（帆走指示書ではブイと運営艇の位置は規定していませんので、どちらでもOK）
- ⑬ タイムを、秒まで記録します。タイムリミットは厳守します。（次のレースもありますので・・・）
- ⑭ 2レース目のコース設定に移ります。風向があまり変わらない場合はそのままです。
変わった場合は、ブイの位置を変更します。手順は⑦からとおなじです。ただし、時間を見てすばやく！！
時間的に、打ち直しが無理であれば、1レースのマーク設定のままでかまいません。
- ⑮ 終了後、ブイを回収します。タイムを計算係に渡します。
- ⑯ 計算係（高橋）がいない場合は、タイムを秒に直し、レーティングをかけると修正秒がでますのでそれで順位をだします。1位は0.75、2位以下は順位と同じ点。2レース合算します。
同点の場合は、ルールにより2レース目の順位が上の艇が「勝ち」です。

注 本年は、昼食は各艇持参といたしますので、買出しはありません